

# BEASTONE

www.beastone.com

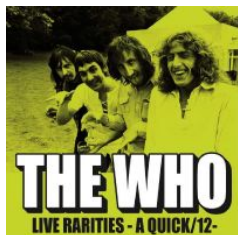
## お取り寄せ特選盤

レーベル（メーカー）取り寄せ（一部当店在庫）の新品オリジナル品です。

全国送料一律¥500（代金引換はプラス¥100の¥600）

当店お買い上げ合計1万円以上で送料無料、代引送料（代引手数料も）無料となります

アーティスト	タイトル	レーベル	当店税込価格
WHO,THE	1CDR LIVE RARITIES - A QUICK/12-	IR IRCD-042	¥ 二千五百円



先日のスーパー・ボール2010でも、堂々と、その健在ぶりを全世界に知らしめたマキシマム・リズム・アンド・ブルース！ザ・フーの究極のレア・トラック集（全曲、高音質サウンド・ボード音源）が登場！1967年、ロンドン、マーキー・クラブでの「So Sad About Us」から、モンタレー・ポップ・フェスティバル、ロンドン・コロシウム、さらにはワイト島フェスティバル、ロンドン・チャールトン・アスレチック、最後の1979年、シカゴ・インターナショナル・アンフィシアターまで、ザ・フーの歴史の中でも選りすぐりのライブ音源を完全収録した、まさにベスト・オブ・ベストなコンピレーションです。特に絶頂期？！の70年代の音源は、今聴いても鳥肌物！現在の貫禄のステージも素晴らしいですが、やはり、この時期は気合の入りが違います。後にも先にも、これだけの音源を集めたタイトルはないでしょうと言っても過言ではないくらい御機嫌なタイトルです。

WHO,THE	2CDR +1DVDR	QUADROPHENIA REVISITED MIDNIGHT DREAMER	¥ 三千九百円
---------	----------------	--	---------



2010年ロンドン・ロイヤル・アルバート・ホールで行われたザ・フー「四重人格」完全再演の最新ライブ緊急入荷！毎年恒例の”ティーンエイジ・キャンサー・チャリティ・イベント”として行われたスペシャル・ライブで映画にもなった名作「四重人格」をエディ・ベダーやトム・メイガンのゲストを交えロック・オペラを完全再現。超高音質のデジタル・オーディエンス・マスターからコンプリート収録しています。さらに2010年2月にアメリカで行われたスーパーボウル・ハーフタイム・ショウの映像をDVDR収録。ショウ完全収録に加えて記者会見で行われたアコースティック・ライブやインタビューも収録した完全版でお届けします。2010年最新のザ・フーを音と映像のカップリングでお届けするコレクター注目のタイトルです。

〒060-0061

札幌市中央区南1条西11丁目

つむぎ屋パーキングビル 3F

BEASTONE（ビーストーン）

TEL&FAX: 011-556-4227

E-mail: [beastone@ppp.bekkoame.ne.jp](mailto:beastone@ppp.bekkoame.ne.jp)

（コメントはオリジナル発売時のメーカーインフォです）既に廃盤でメーカー品切れの場合もございます。

最新リスト作成日以前の価格は入荷状況等により変動します。

旧作タイトル、リスト以外のタイトルはメールでお問い合わせ願います。

WHO,THE

1DVD-R

QUADROPHENIA AT THE  
ALBBERT

NORTHERN DISC

¥ 二千六百元

ND-2056



ザ・フーのスーパー・ボウル以来のパフォーマンスとなる今年10周年となるロジャー・ダルトリー主催の”ティーンエイジ・キャンサー・トラスト”でのステージで今年も舞台はロイヤル・アルバート・ホールとなりました。今年のステージはパール・ジャムのエディー・ベッター等をゲストに迎えての”四重人格”再現したものの。そのステージを様々なソースを使用しオーディエンスショットで収録したもので数曲欠けていますがそのほとんどを収録しています。(67分)

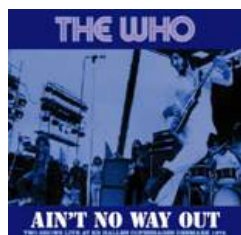
WHO,THE

2CDR

AIN'T NO WAY OUT

MIDNIGHT DREAMER

¥ 三千九百元



ザ・フー72年のヨーロッパ・ツアーから8月21日と26日の二日間行われたデンマーク・コペンハーゲン公演をそれぞれ収録した二枚組登場！21日公演の音源はこれまでも出回っていましたが、今回はこれまでとは比較にならない新たなオリジナル・オーディエンス・マスターから収録。「マイ・ジェネレーション」以降はカットされていますが音質クオリティはベストです。25日公演はオープニング数曲のカットがありますがこちらも高音質マスターの優良パートのみを一枚に収録。72年ライブの中でも屈指の名演というべきデンマーク公演二連発です！！

WHO,THE

2CDR

ROCKS AMERICA

PROJECT ZIP

¥ 五千二百円

+1DVDR



ザ・フー2000年の北米ツアーより9月30日オハイオ・クリーヴランド公演をサウンドボード音源で初収録した二枚組CDRに7月7日ニュー・ジャージー・カムデン公演をプロ・ショット映像で収録したDVDRをプラスした三枚組デラックス・エディションが登場！ジョン“ラビット”バンドリック、ザック・スターキーを含めた5人の基本的なバンド編成に戻り、また難聴問題でアコギ中心の演奏だったピート・タウンゼントもほぼ全ての曲で再びエレクトリック・ギターを弾くようになった再復活ライブです。音も映像も優良クオリティでセット・リストも若干異なる2000年ツアーを代表する決定版カップリングのコレクターズ・アイテムとして大推薦です！！

WHO,THE

1CDR

ANOTHER BBC SESSIONS

CARBO RECORDS

¥ 二千五百円

CRB-001



新レーベル、Carbo Recordsから第一弾リリース！ザ・フーBBCライブのアナザー・セッションが最新デジタル・リマスタリングで登場！アメリカの某チェーン店でのみ販売され、現在では入手困難なボーナス・ディスク付き"BBC SESSIONS"のボーナス収録曲(#1-8)に、“BBC SESSIONS”に収録されなかったBBCでのレアなテイクを収録。歴史的名盤「Tommy」収録曲やザ・フーのライブではおなじみの「Heaven And Hell」「Summertime Blues」などファンには嬉しいレアな音源の数々。2ndアルバム「A Quick One」収録の名曲「So Sad About Us」の貴重なライブ・テイクはアルバム・バージョン以上の迫力と荒々しさが際立った素晴らしい演奏内容。オススメです。

WHO,THE

2CDR

MAGIC TAPES

MIDNIGHT DREAMER

¥ 五千二百円

346A/B



オリジナル・メンバーによる75年12月13日ロード・アイランド・プロヴィデンス公演を当時の極上オーディエンス・マスターから収録！当時映画公開もあって「TOMMY」からのメドレーを中心としたセットを披露。「フー・バイ・ナンバーズ」からのナンバーが貴重な75年ライブ音源です。超お勧めアイテム！

WHO,THE

3CDR

MAGIC SOUNDS

MIDNIGHT DREAMER

¥ 五千二百円

MD-356A/B/C



ザ・フー76年のアメリカ・ツアーより8月3～4日にメリーランド・キャピトル・センターで行われた二公演を三枚組にてコンプリート収録！30年以上前の当時のオーディエンス録音ながら良好クオリティで収録されており当時のコンサートの熱気が甦ります。この時期は映画「TOMMY」が公開されたこともあり「TOMMY」からのメドレーを含むセット・リストになっています。オリジナル・メンバーによる70年代のライブ記録として見逃せないお勧めタイトルです。

WHO,THE

2CDR

FILLMORE WEST MASTER

MIDNIGHT DREAMER

¥ 三千九百円

MD-369A/B



ザ・フーの金字塔である名盤「TOMMY」発表時期の69年アメリカ・ツアーより6月19日サンフランシスコ・フィルモア・ウエスト公演を高音質オーディエンス・マスターより収録。アルバム「TOMMY」を再現したメドレー含め圧倒的なパフォーマンスを完全収録。あの伝説の「ウッドストック」とほぼ同様の演奏内容で当時絶頂期を迎えたザ・フーのステージをリアルに捉えた貴重なライブ音源です。

WHO,THE

2CDR

KEITH LAST STAND U.S.

MIDNIGHT DREAMER

¥ 三千九百円

MD-370A/B



キース・ムーン最後のアメリカ・ツアーとなったザ・フー76年ツアーより10月14日のシアトル公演が登場！当時のオーディエンス録音としては極上レベルの高音質クオリティでコンサートを全編収録しており当時のアルバム「バイ・ナンバーズ」からのナンバーと当時映画公開された「TOMMY」からのナンバーで構成された内容でオリジナル・ザ・フーの最後期を捉えた貴重な記録音源といえるでしょう。ラストの「無情の世界」はオリジナル音源と修復音源を収録。コレクター注目の優良音源です。

WHO,THE

4CDR

WHO ARE WIZARD

MIDNIGHT DREAMER

¥ 三千五百円

MD-371A/B/C/D



キース・ムーンの死後、ケニー・ジョーンズがドラマーを勤めツアーを再開したザ・フーの79年ツアーより9月1日ドイツ・ツェッペリンフェルド公演と9月10日米国ニュー・ジャージー公演の二公演をカップリングした4CDRエディション登場！いずれも良好クオリティのオーディエンス・マスターから収録されておりケニーのドラミングで新たに生まれ変わったザ・フーをたっぷりと愉しめます。またキーボードとしてこの後もずっとサポートを続けるジョン・ラビット・バンデリックも参加してより演奏が多彩になった79年ツアーの優良音源がスペシャル・プライスで登場！

WHO,THE

1CDR

LONG LIVE WHO'S ROCK

MIDNIGHT DREAMER

¥ 三千三百円

MD-380



ザ・フー72年のヨーロッパ・ツアーより4月12日ドイツ・ハンブルグ公演を良好オーディエンス録音マスターで収録。シングル・ヒット「奴らに伝える（リレイ）」や「不死身のハード・ロック（ロング・リブ・ロック）」がライブ披露されている他、60年代初期のカバー「ダディ・ローリング・ストーン」を取り上げているのは注目です。残念ながらコンサート完全版ではないものの勢い溢れるこの時期のライブは見逃せません！！

WHO,THE

1DVD-R THE 31th KENNEDY CENTER NORTHERN DISC

¥ 二千六百元

HONORS

ND-1261



アメリカの芸能、文化に貢献した人々を讃えるケネディ名誉賞をモーガン・フリーマン、バーバラ・ストライザント等とともにThe Whoが受賞し昨年の12月7日に授賞式がおこなわれました。放送は12月30日にされそれをソースにした映像です。彼ら自体の演奏はありませんが Joss Stone, Dave Grohl, Bettye LaVette, Rob Thomasによるフー・ナンバーの演奏を楽しみながら二人が見ているシーンがとらえられています。ディスクの後半にはVHIで1997年に放送された”Legend”を収録しています。(89分)

WHO,THE

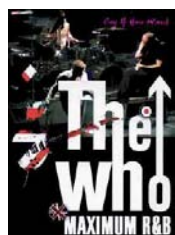
1DVD-R

CRY IF YOU WANT

NORTHERN DISC

¥ 二千六百元

ND-1271



初の単独来日公演を成功のうちに終えた彼らの2008年10月のニュージャージー公演とボストン公演をオーディエンスショットで収録した映像です。ニュージャージー公演は以前当レーベルで”New Jersey 2008 (ND-1222)”として2カメラミックスの映像がリリース済みですがその中央スタンド左よりのショットと似たアングルの1カメラ収録によるものです。アンコール前までの収録でアンコールの映像はボストンでの映像になります。こちらも似たアングルの映像で違和感なく両公演をみることができます。(121分)

WHO,THE

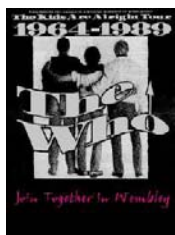
2DVD-R

JOIN TOGETHER IN  
WEMBLEY

NORTHERN DISC

¥ 三千五百円

ND-1296/1297



1982年の解散以来ライブエイドを経ての活動再開となった1989年のツアーからロンドンでのステージをオーディエンスショットで収録したDVD Rです。3日間おこなわれたウェンブリーアリーナでのライブの後半2日間を2枚のディスクに収録しています。代表曲を並べたセットリストの中間部にトミーの再現があるのは両日とも同じ構成でアンコール曲のみが日替わりになっています。サポートメンバーを多数加えてのツアーで最近のシンプルなステージとは一味違う演奏が楽しめます。(158/147分)

WHO,THE

1DVD-R

THE WHO IN DC

NORTHERN DISC

¥ 二千六百元

ND-1357



2008年11月3日ワシントンDC、日本公演直前のアメリカツアーからのオーディエンスショット収録の映像です。ステージ右サイドからのショットで画質、音質ともに良好な状態になっています。セットリストは日本公演と同様のものでこの映像では数曲が収録されておらず収録曲が16曲と完全収録ではありませんが十分楽しめる映像です。(100分)

WHO,THE

1DVD-R

LIVE IN AUSTRALIA

NORTHERN DISC

¥ 二千六百元

ND-1363



The Whoの最新ライブ映像です。2009年の3月にオーストラリアをツアーしていた彼らですがこのDVD Rには3月31日のシドニー、エイサー・アリーナでのステージをオーディエンスショットで収録しています。昨年の日本公演と同様のセットリストですが”The Kids Are Alright””Substitute”がアンコールでの披露となっているのが特徴です。ステージ右側からのショットでワイド画面仕様での収録になっており画質、音質ともに良好なものになっています。(129分)

WHO,THE

1DVD-R

BRISBANE 2009

NORTHERN DISC

¥ 二千六百元



ND-1410

THE WHOのオーストラリア・ツアーの様相を伝える映像の第2弾です。2009年3月24日のブリスベンでのステージをオーディエンスショットで収録したものです。以前ご紹介したシドニーの映像よりも若干遠めの映像になりますが画質、音質ともにしっかりしたもので安心して見ていられます。このDVD-Rにはコンサート映像のあとボーナス映像としてオーストラリアでのニュースレポートの映像が収録されています。(149分)

WHO,THE

1DVD-R

WON'T GET FOOLED AGAIN: NORTHERN DISC

¥ 二千六百元

1979 Documentaries

ND-1684



キース・ムーン亡き後ドラムスに元スモール・フェイスズのケニー・ジョーンズを迎えてツアーを開始しようとしている1979年のドキュメンタリーを2つ収録したDVD-Rです。メンバーのインタビューがメインになっていますがツアーのリハーサルの様相なども見られ大変興味深い内容となっています。(64分)

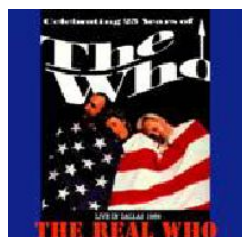
WHO,THE

2CDR

THE REAL WHO

PROJECT ZIP

¥ 五千二百円



ザ・フーの89年復活ライブ・ツアーから89年9月3日テキサス州ダラス公演のサウンドボード・ライブ音源完全版で登場！この公演は前半中心の不完全なライブ音源が過去には出回っていましたがコンプリート・バージョン二枚組での登場です。レアなカバー・バージョン「ヘイ・ジョー」「ボーン・オン・ザ・バイヨ」含む復活ツアーの好調ぶりが伺える必聴ライブ音源です。

WHO,THE

1DVD-R

GLASTONBURY FESTIVAL SPARKLE DISC

¥ 千四百八十円

2007

SVD-002



イギリス最大の野外フェス御馴染みのグラストンベリーより、全3日間最終日の大トリザ・フーのステージが登場。当日は生憎の悪天候、というより殆ど土砂降り(笑)の中、否応無く盛り上がるオーディエンスにも引っ張られ、ピートの大車輪も心なしかいつもより多めに回ります！ここ数年続くザック入りザ・フーのアクトとしては、かなり高水準の演奏に入ると言って良いでしょう。そして、ロジャー、ピートにも負けない位のアップの多さで、とにかく最近のザックの人気はイギリス本国でも大変なものであることがこの映像からも汲み取れます。まあ、もともとザックはオヤジのリングではなくキース・ムーンがドラムの師匠なので、近年はバンドの音にもかなりフィットしてきていることも当然でしょうか！？ ということで、オアシスのドラマーとして彼の存在に注目しているファンも必見ですね。(PRO 83 min.)

WHO,THE

1DVD-R

LONG LIVE ROCK 1979 SPARKLE DISC

¥ 千四百八十円

SVD-025



当時、全米の映画館でも一部同時中継された79年の大規模なUSツアーより、2時間半以上に渡り行われた白熱のシカゴ公演の様相を余すところ無く1ディスクに詰め込んだお得なアイテム。ムーンの後釜という、あまりにも大きな大役を務めたケニー・ジョーンズのドラミングも、今改めて見れば再評価されて然るべき、新しいザ・フーのグルーヴ作りに大きな存在感を発揮しており、白眉です。保存版の必見アイテム！！(PRO 151 min.)

WHO,THE

1DVD-R

THE PUNK AND THE  
GODFATHER

SPARKLE DISC

¥ 千四百八十円



SVD-026

'You Better You Bet'のヒットを引提げて乗り込んだ81年のヨーロッパツアーではロックパラスタのTVライブが有名ですが、本作はその直前に行われたリハーサルの模様を収録。特筆すべきは本作のタイトルにも冠されている'The Punk And The Godfather'の収録です。これは本番では演奏されていなかった為、ファンにはリハならでの嬉しい収録となっています。リラックスしたムードの中、淡々と行われるサウンドチェックとリハーサルは通常のショーとまた違った趣で、本編ロックパラスタと続けて観て頂きたい映像です。(PRO 85 min.)

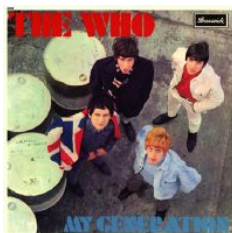
WHO,THE

1CDR

MY GENERATION ORIGINAL  
EDITION

TRICK RECORDS

¥ 二千五百円



TRCK-001

新レーベル、TRICK RECORDSから第一弾リリース！THE WHO「MY GENERATION」のオリジナル・エディションが登場！市場では高値で取引されているオリジナルUK盤(MONO)からのダイレクト・コンプリート収録。オリジナルのアナログならではの迫力モノラルサウンドは”格別”です。盤面もオリジナルのラベルを完全再現しました。歴史的な全12曲をぜひこのアイテムでお楽しみください。

WHO,THE

1CDR

A QUICK ONE TRUE STEREO  
MIX

TRICK RECORDS

¥ 二千五百円



TRCK-002

新レーベルTRICK RECORDSから第二弾リリース！いまだ単独での完全ステレオ盤CDがリリースされないTHE WHOの2nd「A Quick One」のツアー・ステレオ・ミックスにボーナストラックとして当時のレアなデモ音源やシングル曲のオルタネイト・バージョンなどを収録。「クイック・ワン」のステレオ・ミックス決定版としてぜひお勧めしたいアイテムです。

WHO,THE

1CDR

THE WHO SELL OUT MONO  
MIX

TRICK RECORDS

¥ 二千五百円



TRCK-003

新レーベル、TRICK RECORDSから第三弾リリース！THE WHOの3rdアルバム「ザ・フー・セル・アウト」のモノ・ミックスにボーナストラックとして当時のレアなデモ音源や未発表曲を収録。曲によってステレオ・バージョンとの違いが顕著で、一聴の価値あります。#18は「クイック・ワン」に続くミニ・オペラとして完成後すぐにライブで披露するもその曲の長さや難解さにオーディエンスには不評だったという「ラエル」の完全バージョンのデモ。その後パート2までにカットされアルバムに収録されたといういわくつきの曲です。次作「トミー」の序章ともいえる革命的なポップ・アート・アルバム「ザ・フー・セル・アウト」のモノ・ミックス決定版です。

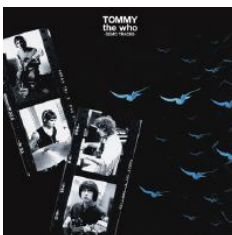
WHO,THE

1CDR

TOMMY DEMO TRACKS

TRICK RECORDS

¥ 二千五百円



TRCK-004

新レーベルTrick Recordsからリリース第四弾。歴史的名盤「トミー」のデモ音源が最新デジタル・リマスタリングで登場！ピートのホーム・スタジオで録音されたデモを中心にネイキッドな魅力に溢れたファン必聴の全23トラック。デモ段階でのこの完成度の高さはロック・オペラ「トミー」が大作となる必然性すら感じてしまいます。最新リマスタリングによる高音質サウンドで偉大なる歴史の誕生をぜひお楽しみください！

WHO,THE

1CDR

FILLMORE EAST '68

TRICK RECORDS

¥ 二千五百円

TRCK-005



1968年4月6日サンフランシスコ、フィルモア・イーストでのライブのステレオ・サウンドボード音源が最新デジタル・リマスタリングで登場！「ザ・フー・セル・アウト」リリース後のアメリカ・ツアーからレアなフィルモア・イーストでライブ音源を取録。まだ「Tommy」誕生前ということもあり、THE WHOのライブ音源ではあまり聴けない「Little Billy」、「The Who Sell Out」収録曲の「Relax」、「Summertime Blues」と同じくエディ・コ克蘭のカバー「My Way」などが演奏されているのが目を引きまます。「Tommy」後にはおなじみとなる「Fortune Teller」、「Tatto」もアレンジが違い、後のウッドストックやリーズなどの名ライブへつながっていく試行錯誤の段階とでもいうべき姿。サウンドも初期のライブとTommyライブの中間のような印象で、ファンには実に興味深い内容となっております。残念ながら8分過ぎにフェイド・アウトしてしまうMy Generation」とこちらもおなじみの「Shakin' All Over」も「Tommy」後には聴けないようなアレンジで、後半部分などは68年という時代ならではの混沌としたサイケデリックな演奏内容。特にラストの「Shakin' All Over」は圧巻で、すさまじいその演奏に引き込まれてしまいます。The Whoのレアな1968年ライブをぜひこのアイテムでお楽しみください。

WHO,THE

1CDR

FILLMORE EAST '69

TRICK RECORDS

¥ 二千五百円

TRCK-006



1969年10月22日ニューヨーク、フィルモア・イースト公演のステレオ・サウンドボード音源が最新デジタル・リマスタリングで登場！「Tommy」リリース後のツアーから1969年10月22日フィルモア・イーストでのライブを不完全ながらコンパクトに楽しめる貴重な音源。絶頂期のライブということで演奏内容も素晴らしく、同年のウッドストックや翌年のリーズライブ、ワイト島ライブにも匹敵する凄まじさです。後半の「Tommy」からのパートが「Christmas」で切れて「See Me, Feel Me」の途中からフェイド・インしてませんが、音質はオフィシャル級で、ステレオ定位も正しく(右にギター、左にベース)、69年フーの大迫力のライブが味わえるファン必聴音源。特に「Young Man Blues」「Shakin' All Over」の後半の怒涛の演奏は”圧巻”です。ライブ・バンドとして絶頂期を迎えたThe Whoの貴重な69年フィルモア・イースト音源。マスト・アイテム！

WHO,THE

2CDR

TANGLEWOOD 1970

TRICK RECORDS

¥ 三千七百元

TRCK-007



1970年7月7日、タングルウッド・ミュージック・shed公演のサウンドボード音源がデジタル・リマスタリングで登場！あのリーズ大学での演奏から5ヶ月、6月7日からスタートしたUSツアー最終日1970年7月7日、マサチューセッツ州タングルウッド・ミュージック・shedでのライブのTV放送用に収録されたソースが流出したものを収録した2枚組アイテム。ザ・フー絶頂期の素晴らしい演奏内容で、リーズやワイト島にも匹敵するライブ音源。1曲目からキース・ムーンのバスドラペダルがいかれるほどの爆発的な演奏は鳥肌モノです。そしてどのライブでも聴きものの「Sparks」はとりわけこの日は凄まじく、ファン必聴トラックです！残念ながらTommyメドレーの「Eyesight To The Blind」のみ途中でフェイドアウトしてしまい再びフェイドインで次曲が始まりますが、後半はやはりTommyのクライマックス「We're Not Gonna Take It」から「See Me, Feel Me」が凄いとしか言いようのない怒涛の演奏で、18000人が集まった場内の興奮もピークに達しているようです。続く「My Generation」では途中から再度「See Me, Feel Me」になり、渦巻くような最後のジャムへと展開していきます(最後の方から音像が遠くなるのは少し残念ですが、演奏自体は本当に素晴らしい！)。ファンには外せない歴史的ライブ。マスト・アイテムです。

WHO,THE

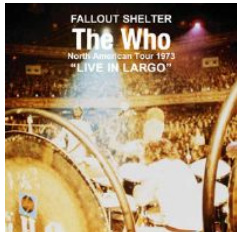
2CDR

LIVE IN LARGO

TRICK RECORDS

¥ 三千七百元

TRCK-008



1973年12月6日、キャピタル・センター公演の高音質ステレオ・サウンドボード音源がデジタル・リマスタリングで登場！「四重人格」リリース後の北米ツアーよりメリーランド州ラゴ、キャピタル・センターでのライブのステレオ・サウンドボード音源が2枚組で登場。ディスク1の#7、9、ディスク2の#5は公式サイト限定のライブ・アンソロジーCDに収録されていますが、その他はオフィシャルではいまだ未発表。音質も良くファンには納得の好アイテム。演奏内容も文句なしで、中でもディスク2の#4はTommyツアーでの「See Me, Feel Me」を彷彿とさせる圧巻の演奏。そしてなんといってもラストの「See Me, Feel Me」もやはり素晴らしく、乗りに乗ったバンドの演奏が堪能出来ます。最後の最後でフェード・アウトしてしまうだけが残念ですが、それでもファンには外せない歴史的ライブ音源。お買い逃しなく！全17トラック、トータルタイム99分。

WHO,THE

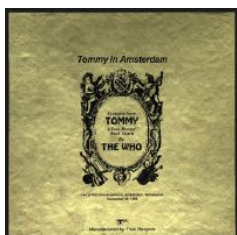
2CDR

TOMMY IN AMSTERDAM

TRICK RECORDS

¥ 三千七百元

TRCK-009



1969年9月29日、アムステルダム公演の高音質ステレオ・サウンドボード音源のコンプリート版がデジタル・リマスタリング収録でTrick Recordsよりリリース！言わずと知れた1969年トミー・ツアーよりオランダ、アムステルダムでの名ライブ音源のコンプリート版が装いも新たにデジタル・リマスタリングで登場！演奏内容、音質ともに素晴らしい内容で、名ライブ盤「ライブ・アット・リーズ」をも凌ぐ本作。某レーベルより既発のコンプリート版ではザ・フーのライブ音源ではおなじみのステレオ定位が左右逆になっており、マニアには少し不満の残るものでしたが、本タイトルでは本来の定位に修正されています。ディスク2#7ではこの時期の彼らには珍しく演奏にミスが目立ちますが、それも逆にファンには嬉しい貴重な音源。全体的は充実の演奏内容で、やはりライブ終盤の渦巻くような怒涛の演奏はザ・フー・ファンには何とたたまりません！ラストの「My Generation」の後半ジャムには「The Ox」のリフも飛び出します！ファン必聴必携の名ライブ音源。オススメです。

WHO,THE

1CDR

LIVE IN STOCKHOLM 1966

TRICK RECORDS

¥ 二千五百円

TRCK-010



1966年スウェーデン、ストックホルムでのライブの貴重なオーディエンス録音音源がTrick Recordsよりデジタル・リマスタリングで登場！66年のスカンジナビア・ツアーより6月2日、土砂降りの野外コンサートだったというGrona Lund公演と10月25日Club Nalen公演のストックホルムでの2つのライブ音源をカップリング収録。個人が所有していたオーディエンス録音ものの流出音源ということで年代が年代だけに音質自体は良いとは言えませんが、初期ザ・フーの貴重なライブ音源であり、演奏内容はこれぞ"MAXIMUM R&B"！といえる素晴らしい内容。なかでも10月25日 Club Nalen公演の圧倒的なオリジナル曲5連発「So Sad About Us」「Substitute」「The Kids Are Alright」「I'm A Boy」「My Generation」の畳み掛けが白眉です！#4の後半にはスティービー・ワンダーの「Uptight」のカヴァーも聴ける等、大変興味の惹かれる歴史的音源。ファン必携のコレクターズ・アイテムとなっております。

V.A. (THE WHO,  
SMALL FACES, PINK

1DVD-R

SURPRISE PARTIE

NORTHERN DISC

¥ 二千六百元

ND-1922

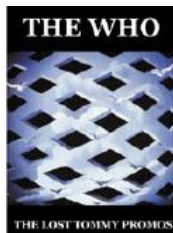


1968年の12月31日に放送されたフランスのテレビ番組を最近になって再放送されたものをソースとする映像です。The WHO、SMALL FACES、BOOKER T & The MG's、PINK FLOYD、FLEETWOOD MAC等の当時のパフォーマンスを見ることができます。再放送がソースですので画質、音質は最高の状態です。FLEETWOOD MACは初期のブルース・バンド時代のメンバーでのパフォーマンスで珍しいものでしょう。(93分)

WHO,THE

1DVD-R THE LOST TOMMY PROMOS

¥ 千九百八十円



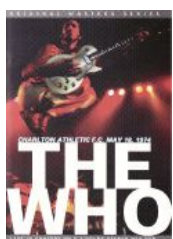
まずは定番のBEAT CLUBから65年のパフォーマンスを3曲収録。オフィシャル・クオリティの画質と音質で（以前LDでオフィシャルリリースもされていた）安心してお楽しみ頂けます。まだスウインギン・ロンドンの香り残る風貌はやはりこの時代ならではの。でもやっぱり他のブリティッシュビート勢と比べるとイナタさが残るのも彼らならではの魅力。そして後半は93年にデンマークのTVで放映された「TOMMY」発表時に製作されたアルバムの世界観を再現したビデオクリップを収録！これは他ではなかなか見る事が出来ないのではないでしょうか。残念ながら全曲という訳ではないのですが「Overture」から始まりアルバム後半部に当たる「Pinball Wizard」最後の「See Me ～」まで重要曲に絞って製作されたようです。画質もとても良好で白黒ながらもこの時代ならではの映像処理、編集も見られ（良い意味でのチープな合成、サイケを演出するネガ反転処理など）本物のあの時代が蘇ります。曲間も切れ目なく進みアルバムと同じ感覚で楽しめる丁寧な編集がなされています（一部曲間にピートのインタビューあり）

WHO,THE

1DVD

CHARLTON ATHLETIC

¥ 千五百円



あの有名な1974年5月18日、チャールトン・アスレティック・フットボール・クラブでのライブ映像をBBCのマスターからダイレクトにDVD化。彼等の勇姿をハイクオリティの映像でお楽しみいただけます。ピート・タウンゼントのBBCインタビューなどのボーナス映像も収録。

WHO,THE

1DVD

MISSION VALLEY ROCK! SAN

¥ 二千四百五十円

DIEGO 1982

AMS 011



1982年10月26日のサンディエゴでのライブをプロ・ショットで収録。

WHO,THE

1CD

THE BBC - maximum bbc -

¥ 二千八百円

WHO 001



BBC音源がオフィシャル未収録曲を追加して登場。プレスCD

01.Just You And Me 02.Leaving Here 03.Good Lovin' 04.Anyway Anyhow Anywhere 05.The Goods Gone 06.My Generation 07.La La La Lies 08.Man With The Money 09.Substitute 10. Dancing in The Street 11.Disguises 12.I'm A Boy 13.So Sad About Us 14.Run Run Run 15.Boris The Spider 16.Happy Jack 17.See My Way 18.I Can't Reach You 19.Our Love Was 20.I Can See For Miles 21.Pictures Of Lily 22.Summertime Blues 23.I'm Free 24.The Seeker 25.Heaven & Hell 26.Shaking All Over 27.Substitute 28.Pinball Wizard

WHO,THE

1CD

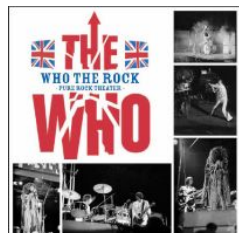
WHO THE ROCK - PURE  
ROCK THEATER -

¥ 二千八百円

ZA 59

1969&amp;1970年のベスト・ライブ音源を26曲収録。プレスCD

01. Heaven & Hell 02.I Can't Explain 03.Fortune Teller 04.Tattoo 05.Young Man Blues 06. Substitute 07.Happy Jack 08.I'm A Boy/.A Quick One 09.Overture It' A Boy 10.1924 11.Amazing Journey / Sparks / Underture 12.Tommy's Holiday Camp 13.We're Not Gonna Take It 14.See Me Feel Me 15.Summertime Blues 16.Shaking All Over 17.My Generation



WHO,THE

2CDR

MADISON SQUARE GARDEN 2000GFRR  
2000

¥ 五千六百円

029

LIVE AT MSG, NY '00.10.7



WHO,THE

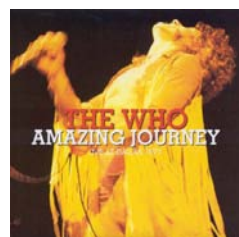
1CD

AMAZING JOURNEY AMSTERDAM

¥ 二千円

AMS 732

1971年12月2日、米国ダラスでのライブをオーディエンスながら最高の音質で収録。暴徒と化したオーディエンスのために演奏の途中でブレイクする模様も生々しく収録。廃盤最終在庫品



WHO,THE

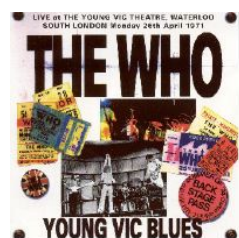
1CD

YOUNG VIC BLUES BELL BOTTOM

¥ 二千五百円

BB 043

未完成に終わった幻のプロジェクト『ライフハウス』の楽曲がそのコンセプトにそって観客の前で試験的に演奏されたヤング・ビック・シアターでの毎週月曜日に行なわれギグより、1971年4月26日のライブをラインで収録した超貴重音源。このライブはフーのライブ史上極めて重要なもののひとつと言えますが、長い間入手困難だっただけにこれは嬉しいリリース。廃盤最終在庫品



WHO,THE

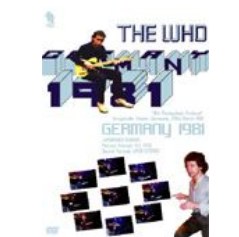
1DVD-R

GERMANY 1981 DEAD FLOWERS

¥ 二千五百円

DF-DVD-036

THE WHOの定番映像、1981年3/28のドイツはエッセンでのプロショット・ライブが過去最高のハイ・クオリティによる収録で登場。ケニー・ジョーンズ、ジョン“ラビット”バンドリックを迎えた5人編成の新生THE WHOのライブ映像としてアナログ・ビデオ時代から何度もリリースされている超有名な公演なので、ファンであれば一度ならず目にしたことがあるのではないかと思います。今回のリリースに際しては、映像部にはマスタークオリティの高画質映像、そして音声部には圧倒的な高音質のLPCMステレオが採用されており、脂の乗りきったこの時期のパワフルなステージを迫力の臨場感で伝えてくれる最高の仕上がりとなっています。決定版として大推薦の1枚、買い直して損の無いオススメのアイテムです。



WHO,THE

2DVD-R

WHO HEARD OPERA? -

DEAD FLOWERS

¥ 二千九百円

ROCK HONORS '08 &amp;

DF-DVD-043

GLASTONBURY '07



THE WHOのライブ映像を2種類、いずれも超高画質のプロショットにて収録したファン必見のDVDが登場。高ビットレートを維持すべくディスク2枚に分けてのリリースとなっており、ディスク1には2008年7/17にLAでおこなわれた"VH1 Rock Honors"のステージを、ディスク2には2007年6/24のGlastonburyフェスにおけるステージを、いずれも放送用マスターよりデジタル・リマスタリング収録しています。まずディスク1に収録の08年"Rock Honors"では、FOO FIGHTERS、INCUBUS等のバンドによるトリビュート形式のカヴァー演奏、各ジャンルの大物ミュージシャンが寄せたコメント、懐かしの映像等を交えながら、最後に御大THE WHOが登場して「Baba O'Riley」等5曲を演奏するという趣向となっています。オリジナルの放送段階で音飛びが頻繁に発生していたこの"Rock Honors"ですが、本アイテムではデジタル・リマスタリングによりその問題を完全に払拭しています。続いてディスク2には、2007年度Glastonburyフェス最終日トリのステージを飾った雄姿を高画質放送用マスターよりデジタル収録。こちらは90分近くに及ぶステージを全曲収録しており、ピート&ロジャーの年齢を全く感じさせないパフォーマンスを思う存分堪能出来る最高のライブ映像となっています。

WHO,THE

1DVD-R

GS 1989

DEAD FLOWERS

¥ 二千五百円

DF-DVD-048



THE WHOの1989年7/2のニュージャージー公演を、放送用の高画質プロショット・マスターよりデジタル・リマスタリング収録。テレビでオンエアされたバージョンではなく、流出のマスターソースを用いたファンの間では有名な映像ですが、本作では既発タイトルとは異なる初登場の高品質なニューマスターを使用、映像・音声ともにレーベル独自のリマスタリングが施された極上クオリティによる収録となっています。結成25周年を記念して敢行された“The Kids Are All Right”ツアーの3時間にも及ぶ入魂のステージは、全編見逃せない大変濃い内容です。

WHO,THE

2CD

ROME PALASPORT

FIRE POWER

¥ 二千円

FP-29



1972年9月14日のローマ公演をライン並みの高音質で収録。

WHO,THE

1CDR

TOMMY unfinished masters

GOLDIES

¥ 二千二百円



60年代ザ・フーの集大成であり歴史的名盤となったアルバム「TOMMY」のスタジオ・デモ音源が最新デジタル・リマスタリングで登場！68年ピートが着手したオリジナル・デモ音源は未完成ながらネイキッドな魅力に溢れたファン必聴音源です。2008年最新リマスタリングによるベスト・クオリティでお届けするザ・フーの傑作ロック・オペラの原型をお楽しみ下さい。

WHO,THE

2CD

AMAZING JOURNEY

HIWATT

¥ 二千二百円

HWNL69 A/B



ロック史上に輝く名作ロック・オペラ『トミー』の世界をドラマティックにライブで再現した1969年9月29日、オランダのアムステルダム公演を収録

WHO,THE

1CD

FILLMORE EAST 1968 OFF

IDOL MIND PRODUCTION

¥ 三千円

MASTER REEL

IMP-N-023



1968年4月6日、フィルモア・イーストでのライブをステレオ・サウンドボード収録した有名音源ですが、なんと今回IMPでは、当時小屋で録音していた標準フォーマットである7.5ipsのダブル・トラック・リール・マスターからダイレクトに落とした音源を使用！既発音源の最長版と同じ構成内容ですが、これがオリジナル・リールの記録内容の全てであり、しかしながら本作では音の粒立ちが一味も二味も違うまさに決定版と呼ぶにふさわしい音質！右チャンネルから繰り出されるピートの変幻自在なギターワークや各パートのバランスを鑑みつつ、アナログ感を生かしたナチュラル・マスタリングを施した、これ以上無い素材の最高音質の決定版となって、ついにプレスCDでリリースです。

WHO,THE

2CDR

BOSTON 2008

INVISIBLE WORKS

¥ 三千六百元

RECORDS

IWR-028



2008年秋ツアーより、3公演目にあたる10/24のボストンでのライブを超高音質のオーディエンス録音にて完全収録。ネット上等でも出回っているこの日の音源ですが、本タイトルにはレーベル独自の24bitデジタル・リマスタリングが施されており、全く別次元の極上音質で最新ステージを楽しむことができます。11/9のLA公演までアメリカ各地を転戦し、その後いよいよ日本へとやって来るROCK界の巨人THE WHO。待望の来日公演においても同様のステージ進行を展開すると思われるので、最高のサウンドバランスで大興奮のライブを捉えきった本作は、ファン必聴の1枚と断言いたします。

WHO,THE

2DVD-R

WINDMILL STRUM AFFAIR

JOHANNA

¥ 四千元

1989

JPD-436



★伝説のピート風車奏法負傷病院直行ライブ、タコマ'89 PROSHOT完全収録！"トミー20周年"として行われた50ヶ所に及ぶ世界ツアーから、初登場と云える1989年8月16日米国ワシントン州・タコマドーム公演をPROSHOT完全収録したタイトルが、ダラス公演(約33分)や、ツアー前日のドレス・リハーサル(約8分)などを追加収録し、全てPROSHOTの合計208分というボリュームで登場！断片的に収録されたりは非常にレアですし、本編のタコマ公演は、盛り上がりすぎて右腕回転奏法で指にケガを負い病院送り！となったピートに代わり、アンコールのみロジャーがギターを弾くという壮絶なライブとなりました。'89年物としては文句無し高画質での収録です。(PRO SHOT 208 min.)

WHO,THE

1CDR WOODSTOCK 69 - DELUXE JOHANNA DELUXE EDITION ¥ 三千六百元  
+1DVDR + EDITION  
Bonus1DVDR JPD-DX-002



★ベストセラー！ウッドストック69完全版がCDとのセットで拡大版リニューアル登場！1969年8月17日、ウッドストック・フェスでのザ・フー、驚異のロング・ヴァージョン！40万人の前での午前3時からの伝説のパフォーマンスは、ウッドストック記録映画や"KIDS ARE ALRIGHT"で数曲が見れる他、劣化したモノクロ映像しかなかったのですが、遂にほぼ全長版と云える究極の映像が登場。タイムコード入りの関係者流出プロショット部分(BW)は過去最高画質となりカラー映像部分 (Sparks/Pinball Wizard/See Me, Feel Me/Summertime Blues/My Generation)も曲順通りに切れ目なく繋がり (一部欠落部分有り)、ほぼ丸ごとウッドストックでのザ・フーの演奏を楽しめます。ボーナスには編集違い映像も収録。まさに決定版と云えるリリース！CDにはそのウッドストックの全曲をサウンドボード音源にて収録した究極版。更に、同年1969年に発表されたロックオペラの名作アルバム"Tommy"のプロモーションの為にドイツのTVにて収録されたPROMO VIDEO風のパフォーマンスを白黒ながら過去最高画質にて33分ボーナスDVDディスクとして収録。1969年という、まさにロックが最もホットだった時代にTHE WHOが刻み込んだパフォーマンスを網羅した決定版！(ICDR+1DVDR + Bonus 1DVDR)

WHO,THE

2CD BORIS THE SPIDER KILLING FLOOR ¥ 二千五百円  
KF 98005/6



1975年『BY NUMBERS』のツアーより、11月7日のLUDWIGSHAFENでのライブを収録した初登場音源。当時の最新曲はもちろん、初期の名曲をプレイしているベストな選曲でオーディエンスながら高音質で完全収録。

WHO,THE

1CDR WHO ARE YOU OUTTAKES & LAUNDRY RECORDS ¥ 二千五百円  
DEMO TRACKS LRCD-003



名盤「WHO ARE YOU」のOUTTAKES & DEMO TRACKS登場です。PETE TOWNSHENDがロンドンの街角でPISTOLSを辞めPUBLIC IMAGE LIMITEDとして活動再開したJOHN LYDONに「お前は誰だ？」と言われた事からタイトルになったという、このアルバムは、全米、全英と好セールスを記録するも、発売後にバンドの要でもあったKEITH MOONが死亡。彼の遺作として永遠に語り継がれている名盤です。さて、本作は、後のKEITHの死を知る余地もなく、WHO ARE YOU制作に意欲的に取り組んでいるPETE(THE WHO)の熱い曲作りが詳細に垣間見れる、まさに幻の音源集です。

WHO,THE

1CDR WHO PUT THE LIVE BOOT IN LAUNDRY RECORDS ¥ 二千五百円  
LRCD-007



1976年に行なわれたパッケージ・ショーから6月12日のスワンシー公演を、ラジオ放送サウンドボード音源で収録。古くから有名なラジオ音源として76年の定番のマテリアル!!!ブーツだけでなく、『WHO BY NUMBERS』のボーナス・トラックを始めファンクラブ入会特典CD『VIEW FROM THE BACKSTAGE』等様々なアイテムでも聴ける公演で、今ではライブのほぼ全長をサウンドボードで聴くことが出来るのですが、このラジオ放送ヴァージョンにおいてもグリーン・ジョンズがミックスを行っており、且つ選曲も的を得たものになっている上に、収録時間もCDの時代になってからは1枚のディスクにおさまること、結果として「記録」としてよりも「作品」としてのトータル性すら感じられる、何度も聴き返すことの出来るものとなっています。この68分間に濃縮されたすさじいテンションと圧巻のライブ・パフォーマンスはまさに必聴です。た、多少ヒスノイズがあるものの、ミックスはオフィシャルよりも迫力のある仕上がりで、それもまたライブ・アルバムの聴き方が出来るアイテムと言えます。アートワークも古き良きアナログ・ブーツを感じさせるしっかりとしたデザイン。音質も24ビットデジタルリマスターによりさらに向上しました。この音源を聴いたことのない全てのロック・ファンに聴いて欲しいアイテムです。

WHO,THE

4CDR

PASSAIC &amp; NEW YORK

MIDNIGHT DREAMER

¥ 三千円



キース・ムーン亡き後、ケニー・ジョーンズがドラマーを勤めツアーを再開したザ・フー79年のアメリカン・ツアーより今回は9月11日ニュー・ジャージー・パサイック公演と9月13日ニューヨークMSG公演をカップリング収録した4枚組が登場！いずれも良好クオリティのオーディエンス・マスターからの収録で音質クオリティは良好です。セット・リストも後半になると「奴らに伝えろ〜ザ・リレイ」が取り上げられた他、日替わりでカバー曲も披露され「ロードランナー」や「オールライト・ナウ」「ビッグ・ボス・マン」等が披露されたのは見逃せません！衰えを見せぬ精力的なライブが繰り広げられた79年ツアーの大推薦音源です。

WHO,THE

1CDR  
+1DVDRBROADCAST IN  
ROUNDHOUSE

MIDNIGHT DREAMER

¥ 四千元

MD-150A/B



待望のスタジオ・ニュー・アルバム「エンドレス・ワイアー」をリリースしたザ・フーの、BBCライブ「エレクトリック・プロムス」での公演がラジオ放送の完全版とTV放送のハイライト映像で登場！ニュー・アルバムからのミニ・オペラ形式のメドレーを披露したファン必見そして必聴のライブです！！2006年10月25日から29日に渡って行われたBBCスペシャル「エレクトリック・プロムス2006」から29日のザ・フー公演を収録。ラジオ放送ではコンサート全曲放送そしてTVではそこから10曲がハイライト放送されました。ここではそのラジオ放送音源をCDRにTV放送映像をDVDRに収録したファンにはうれしいコレクターズ・エディションでの登場です。さらにDVDRにはボーナス映像としてTVスタジオ・ライブやピートのスタジオ映像等も追加収録されています。ザ・フーを音と映像で楽しめるサウンド+ヴィジョン・シリーズ！大推薦のタイトルです。

WHO,THE

2CDR

GERMANY REEL MASTER  
1975

MIDNIGHT DREAMER

¥ 五千五百円

MD-261A/B



ザ・フー75年のヨーロッパ・ツアーから11月2日ドイツ・シュトゥットガルト公演を当時のオーディエンス録音マスター音源でリリース！当時のオーディエンス録音ながらバランスの良い安定クオリティでコンサートをほぼ完全収録したものでお馴染みの「TOMMY」メドレーから当時の新曲である"四重人格"からの「5：15」までエキサイティングなステージを収録！ザ・フー・コレクター注目のレア・ライブ音源マスターです

WHO,THE

2CDR

L.A. FORUM'71

MIDNIGHT DREAMER

¥ 三千九百円

MD-405A/B



ザ・フーがライブ・バンドとしての地位と名声を獲得した71年アメリカン・ツアーより12月9日L.A.フォーラムとしてお馴染みのロサンゼルス・ザ・グレート・ウエスタン・フォーラム公演を過去最高の良好オーディエンス・マスターから収録。当時は最新作だった名盤「フーズ・ネクスト」からのナンバー中心の前半、そして「TOMMY」からのハイライトを聞かせる後半と全盛期のザ・フーのパワーみなぎる優良ライブ音源です。

WHO,THE

1DVD-R REAL GOOD LOOKING BOYS NORTHERN DISC

¥ 二千六百元

ND-1197



ザ・フーの映像コンピレーションDVDです。まずは初来日となった2004年のロック・オデッセイからプロシヨット映像で音声は通常のステレオとリアチャンネルにオーディエンス収録のものを仕様した5.1チャンネルサラウンドが選択できるようになっているものです。 続いての映像は同じく2004年に出演した久しぶりのワイト島フェスティヴァルの映像で以前当レーベルで紹介したものより1曲多いものになっています。最後の映像は2008年10月22日ハミルトンでのステージを収録した映像で3曲のみの収録です。この映像のみオーディエンス収録になっています。(108分)

WHO,THE

1DVD-R

NEW JERSEY 2008

NORTHERN DISC

¥ 二千六百元

ND-1222



初の単独来日公演を成功させたばかりの彼らの日本公演の約1ヶ月前のニュージャージー公演をオーディエンスシヨットで収録したDVDRです。以前ND-1197”Real Good Looking Boys”でも10月22日のハミルトン公演でのパフォーマンスを3曲紹介しましたが今回はコンサートをまるごと収録しています。基本は左側のスタンドからのシヨットになりますが途中から右側サイドからのシヨットとの2カメラミックスの映像になります。来日公演と同様のセットリストですのでステージを思い出すのに最適な映像アイテムではないでしょうか。(128分)

WHO,THE

1DVD-R

LIVE AT ROYAL ALBERT  
HALL 2002

NORTHERN DISC

¥ 二千六百元

ND-1819



今年(2009年)はロジャー・ダルトリーのソロ・ツアーが話題となっていますがこの映像は2002年2月のロイヤル・アルバート・ホールでのステージでオーディエンスシヨットでの収録となります。ロジャー・ダルトリーが毎年開催しているティーンエイジ・キャンサー・トラストでのステージでこの年はザ・フーとしての参加でした。3カメラミックスでの映像で最後まで飽きさせることなく楽しませてくれます。(130分)

WHO,THE

1DVD-R

BACK IN TORONTO

NORTHERN DISC

¥ 二千六百元

ND-1928



1989年の”The Kids Are Alright”ツアーから6月23日のカナダ、トロント公演をオーディエンスシヨットで収録した映像です。1982年に一度解散したツアーでの最後の公演地がトロントでその時と会場は違いますがその土地にツアーで戻ってきたことになります。冒頭が欠けていたり何箇所か切れていたりするのですが1980年代の後半から大きな会場では使われるようになったスクリーンを撮影しており画質は荒いものですが割と見やすい映像になっています。また音声にも若干劣化がありますがこの当時の映像でスクリーンシヨット中心というのは珍しいものでしょう。(111分)

WHO,THE

1DVD-R

SUPER BOWL 2010

NORTHERN DISC

¥ 二千六百元

ND-1956



過去にポール・マッカートニーやローリング・ストーンズも出演したことがあるスーパー・ボウルのハーフ・タイム・ショーですが今年はず・フーがパフォーマンスを披露しました。記者会見でのアコースティック・パフォーマンスやビートルズのゲームとしても話題となったロック・バンドのザ・フー版の映像、そして本番でのパフォーマンスを収録しました。後半には以前ご紹介した1989年のカムバック・ツアーのトロント公演の2日目のステージをスクリーンシヨットで撮影した映像を収録しています。(124分)

WHO,THE

2CDR

RELATIVELY LARGE

PERFECT REEL MASTERS

¥ 三千九百円



ザ・フーの72年ヨーロッパ・ツアーより9月4日ドイツ・ミュンヘン公演がコンプリート・マスター・バージョンで初登場！激レアのアナログ・ブート「WHO IS THIS」に収録されていた不完全だったものと違い今回は良好オーディエンス録音によるマスターからのコンプリートな収録となっています！当時の新曲「奴らに伝えろ」はじめ名盤「フーズ・ネクスト」「TOMMY」の代表曲を披露している貴重な時期のライブ音源です。

WHO,THE

2CDR

UNFORTUNATELY STAGE

PERFECT REEL MASTERS

¥ 五千二百円

+1DVDR

PRM-2009-001/002/003



ザ・フーが頂点を極めた傑作アルバム「フーズ・ネクスト」発表後の71年アメリカ・ツアーより7月31日ニューヨーク・フォレスト・ヒルズ・テニス・スタジアム公演を二種類の良好オーディエンス・マスターから初コンプリート収録！アナログ時代から知られた音源ですが不完全だったものと違い今回はよりコンプリートな内容のベスト・クオリティで待望の登場。さらにDVDRで75年オハイオ・クリーブランド公演の映像94分もカップリング！これもファンにはお馴染みのプロ・ショット映像を過去最高のクオリティで当時を捉えた必見ライブ映像です。

WHO,THE

2CDR

MAGIC THE RELAY

PROJECT ZIP

¥ 三千九百円



ザ・フー2000年のアメリカ・ツアーより7月3日マサチューセッツ・マンスフィールドのトゥイーター・センターでの公演を極上クオリティのサウンドボード音源で収録。ドラムスにザック・スターキー、キーボードにラビット・ヴァンデリックを従えて60年代から70年代そして80年代を含む黄金のレパートリーを続々披露しています。アンコール終了以降のSEまでも収録された完璧なモニターからのサウンドボード音源でファン必聴の超高音質クオリティの音を収録した注目のタイトルです。

WHO,THE

1DVD-R

THE WAIT IS OVER

RACKET QUEEN

¥ 三千円

RQ-125



THE WHO奇跡の初来日公演、2004年ロック・オデッセイの大阪公演を完全プロショット、完全収録版そしてもちろんステレオライン録音。テレビでは東京公演の数曲のみの放送だったため、THE WHOファンにとっては待望の映像です。感無量、完全保存版のこのライブ映像であの感動をもう1度！メニュー画面・チャプターつき、国内の標準的なデッキでご覧になれます。(PRO SHOT 95 min.)

WHO,THE

2CDR

HYPERACTIVE

S.D.R.RECORDS

¥ 四千九百円

SDR CD 364/365



1975年リリースのアルバム「The Who By Numbers」時のワールドツアーより、1976年10月21日カナダはトロント、メイプル・リーフ・ガーデン公演を収録した有名ライブ音源をデジタルリマスター仕様にて新装リリース。このライブ音源はThe Who By Numbers Tourの最終日に当たり、1978年に死去する故キース・ムーンのTHE WHOのツアーとしては最後の公演となる貴重なライブ音源であり、ロック界の歴史において資料的価値の高いドキュメントライブ音源です！！今回のリリースにあたり、よりジェネレーションの若いマスターを入手、更に最新のプロユース機材による徹底的なデジタルリマスタリングを施し、オーディエンスソースながら、過去最高の音質を実現！！オーディエンスならではの臨場感と、歴史的音源とはいえ、1970年代半ばとは思えない優良ソースをもって、オフィシャル音源ではまず味わえないTHE WHOのライブ史に残るレアライブの決定版ヴァージョンとしてビギナーにも安心してお勧め出来る1枚です。内容も、当時話題だったロックオペラからの脱却、シンプルなR&R路線に戻っての4人のTHE WHOの剥き出しの姿を楽しめるライブ音源で、オープニングの"I Can't Explain"から、最強のライブバンドならではのプレイが全開です。当時のライブならではの"Amazing Journey"メドレー、「TOMMY」のハイライトミニヴァージョン、「My Generation」には"Join Together"を組み込み、エンディング間近の畳み掛けには圧倒されること間違い無しでしょう！！ビギナーファンからハードなコレクターまでオススメの最強のライブ音源です。

WHO,THE

2CD

THE COMPLETE  
AMSTERDAM 1969

SEYMOUR RECORDS

¥ 二千八百円

SR-014/015



ザ・フー至上最高のサウンドボード音源がプレスCDにて登場。大名盤『トミー』発表で勢いにのり絶好調だった1969年のツアーより、9月29日のアムステルダム公演をプレスCDに完璧なサウンドボードにて完全収録！古くはスコルピオ系列のハイワット・レーベルよりリリースされ一斉を風靡しましたが、近年の音源発掘によりそれをはるかに上回るマスタークオリティの完全版としてついに初登場です。演奏内容は今更説明の必要が無いほど当時から高い評価を受けており、オフィシャルでリリースされている『ライブ・アット・リーズ』に勝るとも劣らない素晴らしいものです。ツアーもすでにアメリカ・イギリスと経てきているため『トミー』からの新曲も手馴れてきてまさに絶好期だったと言えるのです！最近も元気な姿を見せてくれているザ・フーですが、やはりキース・ムーンなのです！！選曲も大ヒットしていたアルバム『トミー』に加え、『マイ・ジェネレーション』などの有名曲も取り上げており文句の付けようがありません。演奏・選曲・音質と三拍子最高レベルを極めたアイテムというのは、そうあるものじゃありません。ザ・フーが初めての方でも、古くからのコレクターの方でも満足していただけるはずです。

WHO,THE

1DVD

SEATTLE KINGDOME 1982

SISTER DISCO

¥ 二千五百円



4REEL系列SISTER DISCOレーベルより1982年シアトル、キングドームでの公演を現存最高画質でプロシヨット収録した保存版DVDです。ライブ完全収録の上、画質は当然最高！現在、国内市場でもあまり出回っておらず、ほぼ初登場映像と言っても過言ではありません。こちらファンマストアイテム、お見逃しなく！

WHO,THE

2CDR

GOT A FEELING INSIDE

SYLPH

¥ 四千四百円

SY-0629



2004年歴史的的大事件となったザ・フーの初来日公演より、7月25日の大阪ドーム（ロックオデッセイ）での白熱ライブをフロントローより白熱の超高音質にて完全収録。オーディエンス録音ならではの鳥肌ものの臨場感。ピートの爆裂ギターをはじめ、会場まるごと真空パックしたかのごとく、全てがリアルに収録されています。

WHO,THE

2CDR +  
1DVDR

LIVE AT OSAKA

SYLPH

¥ 四千五百円

SY-0958



ザ・フーの初単独来日公演が遂に実現！！約4年振りとなる2008年ジャパンツアーより、記念すべきツアー初日11月13日大阪公演をシルフならではの分厚い低域&鳥肌もの臨場感満点の超高音質にて完全収録！！演奏はもちろんの事、会場の空気も丸ごと真空パックしたリッチで迫力満点のシルフ・サウンドにて白熱のライブパフォーマンスを存分にお楽しみ下さい！！更にはなんと初回数量限定ですが、バンド史上初となった日本武道館公演初日の模様をズームも効いたオーディエンスショットにて収録した超・超・貴重なボーナスDVD付き！！ボーナスDVD-Vol.1は大阪、ボーナスDVD-Vol.2は武道館初日、ボーナスDVD-Vol.3は武道館2日目に付属します！！収録曲が違いそれぞれ約20分程度ですが、あくまでもボーナス扱いですので、宜しくお願いします～。細かい説明は不要でしょう！！「REAL GOOD LOOKING BOY」は大阪公演のみ、そして「THE NAKED EYE」は武道館公演のみのプレイとなっております！！アンコールでのトミーメドレーのつなぎ部分なども各公演違っていたりと聴き応え満点のパフォーマンスは全て必聴と断言します！！あの感動がリアルに蘇る映像DVDも付いたシルフレール・メモリアルアイテム。

WHO,THE

2CDR +  
1DVDR

LIVE AT BUDOKAN 1

SYLPH

¥ 四千五百円

SY-0959



ザ・フーの初単独来日公演が遂に実現！！約4年振りとなる2008年ジャパンツアーより、ツアー4日目の武道館公演を、シルフならではの分厚い低域&鳥肌もの臨場感満点の超高音質にて完全収録！！演奏はもちろんの事、会場の空気も丸ごと真空パックしたリッチで迫力満点のシルフ・サウンドにて白熱のライブパフォーマンスを存分にお楽しみ下さい！！更にはなんと初回数量限定ですが、バンド史上初となった日本武道館公演初日の模様をズームも効いたオーディエンスショットにて収録した超・超・貴重なボーナスDVD付き！！ボーナスDVD-Vol.1は大阪、ボーナスDVD-Vol.2は武道館初日、ボーナスDVD-Vol.3は武道館2日目に付属します！！収録曲が違いそれぞれ約20分程度ですが、あくまでもボーナス扱いですので、宜しくお願いします～。細かい説明は不要でしょう！！「REAL GOOD LOOKING BOY」は大阪公演のみ、そして「THE NAKED EYE」は武道館公演のみのプレイとなっております！！アンコールでのトミーメドレーのつなぎ部分なども各公演違っていたりと聴き応え満点のパフォーマンスは全て必聴と断言します！！あの感動がリアルに蘇る映像DVDも付いたシルフレール・メモリアルアイテム。

WHO,THE

2CDR +  
1DVDR

LIVE AT BUDOKAN 2

SYLPH

¥ 四千五百円

SY-0960



ザ・フーの初単独来日公演が遂に実現！！約4年振りとなる2008年ジャパンツアーより、11/19最終日武道館公演を、シルフならではの分厚い低域&鳥肌もの臨場感満点の超高音質にて完全収録！！演奏はもちろんの事、会場の空気も丸ごと真空パックしたリッチで迫力満点のシルフ・サウンドにて白熱のライブパフォーマンスを存分にお楽しみ下さい！！更にはなんと初回数量限定ですが、バンド史上初となった日本武道館公演初日の模様をズームも効いたオーディエンスショットにて収録した超・超・貴重なボーナスDVD付き！！ボーナスDVD-Vol.1は大阪、ボーナスDVD-Vol.2は武道館初日、ボーナスDVD-Vol.3は武道館2日目に付属します！！収録曲が違いそれぞれ約20分程度ですが、あくまでもボーナス扱いですので、宜しくお願いします～。細かい説明は不要でしょう！！「REAL GOOD LOOKING BOY」は大阪公演のみ、そして「THE NAKED EYE」は武道館公演のみのプレイとなっております！！アンコールでのトミーメドレーのつなぎ部分なども各公演違っていたりと聴き応え満点のパフォーマンスは全て必聴と断言します！！あの感動がリアルに蘇る映像DVDも付いたシルフレール・メモリアルアイテム。

WHO,THE

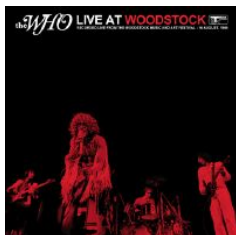
1CDR

LIVE AT WOODSTOCK

TRICK RECORDS

¥ 二千五百円

TRCK-011



1969年ウッドストックでのライブのサウンドボード音源にボーナス・トラックを加えてTrick Recordsより最新デジタル・リマスタリングで登場！伝説の1969年ウッドストック・フェスティバルの2日目、8月16日深夜に登場したザ・フーのパフォーマンス全曲のサウンドボード音源をリマスター収録したCD-Rタイトル。約3カ月前にリリースされた名盤「トミー」の収録曲を中心に、翌年の「リーズ」や「ワイト島」に匹敵する素晴らしいライブ・パフォーマンスを披露したザ・フーのウッドストック音源。いまだあらゆるオフィシャル・アイテムで全演奏がリリースされていないだけにファンには貴重な音源と言えます。ボーナス・トラックには別ソースからのステレオ編集バージョン（サウンドボード音源）を3曲収録。ウッドストック40周年の2009年最後にリリースされた好アイテムです。

WHO,THE

2CDR

NEXT PROJECT

TRICK RECORDS

¥ 三千七百元

TRCK-012



1971年リリースの名盤「Who's Next」のデモ音源とスタジオ・アウトテイク、オルタネイト・ミックス音源を収録した2枚組アイテムがTrick Recordsより最新デジタル・リマスタリングで登場！大成功を取めた「Tommy」の次のプロジェクトとしてピート・タウンゼントが進めた「ライフハウス・プロジェクト」。計画は志半ばで中止となり、その過程でレコーディングされたうちの数曲が「Who's Next」として1971年7月に発表されました。本アイテムはその「ライフハウス」のために1970年からレコーディングされたピートのホーム・レコーディング・デモ音源と、翌年に行われたレコーディング・セッションのアウトテイクとオルタネイト・ミックス、ラフ・ミックス音源をディスク2枚にそれぞれ収録。ディスク1は、プロジェクトのとっかかりの曲となった「Pure And Easy」や代表曲「Baba O'Riley」、アコースティックな名曲「Behind Blue Eyes」、イントロからのリフが印象的な「Song Is Over」等のデモ音源の美しさは秀逸で、改めてピート・タウンゼントのプロダクションの緻密さを垣間見ることのできる素晴らしいデモ音源。ディスク2は、1971年3月に行われたNYレコード・プラント・セッション、4月、5月にロンドンのオリピック・スタジオで行われたセッションから、アルバムには漏れた曲やアウトテイク、ラフ・ミックスなどリリース・バージョンとの違いを存分に楽しめる充実の内容です。

WHO,THE

1CD

FINAL STAGE WITH KEITH

TRYSTAR

¥ 四千元

TR 014



映画『KIDS ARE ALRIGHT』の撮影の為に行われた、1977年12月15日のキルバーン公演をライン並みの高音質にて完全収録。この時期のフーは名盤『WHO ARE YOU』のレコーディングを行っていた為、ほとんどライブを演っておらず、この日のライブは77年に行われた唯一のものです。この日のライブでは初めて「WHO ARE YOU」を演奏しましたが、この翌年キースが亡くなるので、キースが叩いた「WHO ARE YOU」はこの日のみという事になります。何故か『KIDS ARE ALRIGHT』ではこの日の模様は一切収録されていません。完全限定500セットのナンバリング入りで特製スリップ・ケース仕様。廃盤最終在庫品

WHO,THE

1DVD-R

VH1 ROCK HONORS 2008

VIDEOSMASH

¥ 二千五百円



2008年待望の日本単独公演が発表されたザ・フーが”VH1ロック・オナーズ2008”を受賞！その功績を称えてフー・ファイターズやインキュバス、パール・ジャム等がトリビュート・ライブを披露！最後に本家登場で盛り上がったスペシャル・イベント！ザ・フーのファンならずとも必見です！！2008年7月12日ロサンジェルス・UCLA・ポーリー・シアターで行われた受賞式典から注目のライブをまとめて収録！それぞれのバンドが個性溢れる演奏を披露したほか、御大ザ・フーもその健在振りを見せ付けてます。

WHO,THE

1DVD + Ltd. AT GIANTS STADIUM 1989 WARDOUR

¥ 三千八百円

Bonus DVDR

DVD SERIES-002



世界中のWHOマニア驚愕のアイテムが登場。1989年、結成25周年記念として、「TOMMY」再演をテーマに大掛かりなセットで行われた「The Kids Are Alright Tour」ツアーより、7月2日のニュージャージーはジャイアンツ・スタジアム初日公演を、約3時間に渡ってマルチカメラのプロショットで収録したプレスDVD。この日のライブは当時VH1で1時間番組として放送されましたが、本作は、その完全版マスターを使用しており、トレーダー間でも一切出回っていない驚愕の流出バージョンです。画質・音質ともに大変素晴らしく、3時間たっぷり楽しめるファン必携アイテムです。サウンドミックスもダイレクト感溢れる素晴らしいもので、編集やカット割りも完璧ですので、ファンは貴重シーンの連続に画面に目が釘付けになってしまうことでしょう。このツアーでは、サイモン・フィリップスがドラムをプレイしており、Sparksでは彼の圧巻のプレイを聴くことができます。Trick Of The Light、Mary Anne With The Shaky Handsの映像は大変貴重ですし、亡くなったロイ・オービソンに捧げられたLove Hurtsは最大の見所と言っても良いでしょう。オフィシャル（LA公演）を含め映像タイトルが多い1989年ツアーですが、本作は、優れたクオリティと抜群の演奏内容、そして収録時間の長さで、間違いなく本ツアーを代表する1枚と言えるでしょう。シカゴ1979年のアップパーバージョンでマニアを驚かせたWardour DVDシリーズの第二弾が嬉しいプレスDVDでリリースです。

WHO,THE

2CDR

OSAKA JAPAN 2008

XAVEL

¥ 三千六百元

XAVEL-006



THE WHOの2008年来日ツアーより、記念すべき幕開け公演となった11/13の大阪城ホールでのライブを良好なオーディエンス録音にて完全収録。10月下旬より開始したアメリカでのツアーを終え、遂に日本の地を踏んだTHE WHO。冒頭の「Can't Explain」こそ若干テンポが遅めに演奏され、バンド全体のまとまりを確認するような出だしとなっていますが、アンコールの「Pinball Wizard」からのメドレーパートまでには最高のテンションに到達しており、“ロック史上最高のライブ・バンド”の名に恥じない最高のパフォーマンスを見せてつけてくれています。この後の横浜、埼玉、東京初日ではセット落ちした「Real Good Looking Boy」等は聴き所でしょう。音質的には、同レーベルより発売の横浜公演（「Yokohama Japan 2008」XAVEL-007）、あるいは埼玉公演（「Saitama Japan 2008」XAVEL-008）の完璧な音質には及びませんが、十分にストレスなく楽しめるレベルの高音質による収録となっています。

WHO,THE

2CDR

YOKOHAMA JAPAN 2008

XAVEL

¥ 三千五百円

XAVEL-007



THE WHOの2008年来日ツアーより、二日目にあたる11/14の横浜アリーナでのライブをウルトラ・クオリティの極上オーディエンス録音にて完全収録。とにかく音質が素晴らしく、センター席フロントロウから全楽器を完璧なバランスで捉えた迫力のサウンドには、全てのファンが圧倒されること間違いなしです！演奏内容に関して、初日の大阪公演からの連続公演となったこの日のステージですが、疲れを微塵も感じさせないどころかさらに気合いの乗った素晴らしいパフォーマンスを展開しています。セットリストは若干の変更があり、「Real Good Looking Boy」がセット落ちした代わりに「Anyway Anyhow Anywhere」が新たにセットインしています。「My Generation」の中ではロジャーがジミヘン、ジャニスにも言及しており、この完璧すぎるライブ・ドキュメントの価値をさらに高めています。

WHO,THE

2CDR

SAITAMA JAPAN 2008

XAVEL

¥ 三千六百元

XAVEL-008



THE WHOの2008年来日ツアーより、三日目にあたる11/16の埼玉スーパーアリーナでのライブをウルトラ・クオリティの極上オーディエンス録音にて完全収録。アリーナ・フロントロウから録音された高品質のマスターを24bitデジタル・リマスタリング、凄まじいまでの高音質による収録となっており、各楽器の粒立ちの良さは、会場の広さなど微塵も感じさせない凄まじいまでのクオリティを実現しています。同レーベルより発売の横浜公演（「Yokohama Japan 2008」XAVEL-007）と甲乙つけ難い究極の高音質サウンドで、ピート曰く“A Nice Quiet Sunday”の白熱のステージの全貌を完璧な形で捉えた文字通りのマスト・アイテムです。セットリストに関しては横浜公演と同様ですが、「5:15」中間部と「My Generation」導入部でのピートのMCパート等は長年のファンには感動モノ、この日だけの特別な内容といえるでしょう。

WHO,THE

2CDR

TOKYO JAPAN 2008

XAVEL

¥ 三千六百元

XAVEL-010



THE WHOの2008年来日ツアーより、11/17の武道館でのライブをオーディエンス録音にて完全収録。横浜公演、埼玉公演においては、オーディエンス録音の最高傑作と言っても過言ではないアイテムをリリースしたXAVELレーベルですが、残念ながらこの日の録音は前述の2タイトルには及ばないクオリティとなっています。具体的にはバンドの音像がやや遠めで、楽器の輪郭もぼやけてしまっているということです。しかしながら、音質的には広いレンジを満遍なくフォローした迫力のあるものとなっており、何よりも今回のツアーのハイライトといっても過言ではない白熱のパフォーマンスとなった武道館の一夜の貴重なドキュメント、とりわけ観客の凄まじいまでの盛り上がりや存分に伝えてくれるという意味においては十分に価値のあるリリースといえるでしょう。

WHO,THE

2CDR

TOKYO JAPAN 2008 Vol.2

XAVEL

¥ 三千六百元

XAVEL-011



THE WHOの2008年来日ツアーより、最終日11/19の武道館でのライブを高音質オーディエンス録音にて完全収録。一日の休みを挟んでおこなわれた追加公演、17日の武道館でのライブ同様「Naked Eye」を含む今回の来日ツアーの集大成ともいべきセットとパフォーマンスは圧巻です。音質に関しては、各楽器（特にドラム、ベース等の低音）の輪郭という点において同レーベルより発売中の横浜公演、埼玉公演にこそ流石におよびませんが、オーディエンス録音としてはかなりの高音質といって差し支えないバランスの良い収録となっています。

WHO,THE + LED  
ZEPPELIN

2CDR

GREAT JOINT TIME

PERFECT REEL MASTERS

¥ 三千三百円

PRM-2008-001/2



1969年5月、ザ・フーとレッド・ツェッペリンがステージを共にしたロック伝説の瞬間を捉えた歴史的ライブ音源がニュー・レーベルPERFECT REEL MASTERSから第一弾として登場です！69年ザ・フーの金字塔となったロック・オペラ、トミーを引っ提げての全米ツアーから5月25日メリーランド・コロンビア公演。このときの対バンはデビューまもないレッド・ツェッペリンでした！残念ながらツェッペリンの音源は「ホール・ロッカ・ラブ」のみが現存する唯一の音源のようですがメインのザ・フーのステージはほぼコンプリートに良好オーディエンス録音で収録されています。今回この日の現存するザ・フーとツェッペリンのライブ音源を二枚組カップリングでお届けします！当時の生録ながら良好クオリティで収録された必聴のコレクターズ・アイテムといえるでしょう。この時点で共演したわけではありませんが二大バンドの貴重な邂逅となった記念すべき伝説のコンサート記録です。



WHO,THE 2DVD-R AT THE GIANTS STADIUM NORTHERN DISC ¥ 三千五百円

ND-173/174

"Whos's Back"シリーズ第3弾は1989年7月2日のニュージャージー、ジャイアンツ・スタジアムでの公演を3時間にわたりプロショットで収録した映像です。アルバム"Tommy"の再現を前半に後半は代表曲のオンパレードです。ボーナスとしてリハーサル映像も収録されています。(182分)

---

WHO,THE 1DVD-R LIVE AT HOUSE OF BLUES NORTHERN DISC ¥ 二千六百元

ND-183

1999年から本格的に復活したWhoの1999年11月シカゴのハウス・オブ・ブルースでの演奏を約130分に渡りプロショットで収録したDVDRです。最初の方ではノイズがあったり、数曲カットがあったりしますが十分楽しめるないようなと思います。

(134分)

---

WHO,THE 1DVD-R DETROIT 2000 NORTHERN DISC ¥ 二千六百元

ND-192

LIVE AT AUBURN HILLS, DETROIT '00.6.27 (PRO SHOT 138 min.)

---

WHO,THE 1DVD-R HOUSTON 2000 NORTHERN DISC ¥ 二千六百元

ND-193

LIVE AT THE CYNTHIA WOODS MITCELL PAVILION, HOUSTON '00.8.29 (PRO SHOT 92 min.)

---

WHO,THE 2DVD-R TAMPA 2000 NORTHERN DISC ¥ 三千五百円

ND-194/195

LIVE AT ICE PALACE, TAMPA, FLORIDA '00.9.26 (PRO SHOT 134 min.)

---

WHO,THE 1DVD-R MSG 2000 NORTHERN DISC ¥ 二千六百元

ND-196

LIVE AT MADISON SQUARE GARDEN, NEW YORK '00.10.6 (AUD SHOT 110 min.)

---

WHO,THE 1DVD-R QUADROPHENIA 1996 NORTHERN DISC ¥ 二千六百元  
DAYTON ND-242

1996年6月にハイドパークで復活したThe WHO、その後の北米ツアーから11月4日のオハイオ州、デイトンでのコンサートをプロショットで収録したDVDRです。このツアーはホーンが加わっていたり大所帯のツアーでアルバム"Quadrophenia"再現するものでした。アンコールが未収録なのが残念ですがこのツアーの雰囲気は十分に味わえるアイテムです。(90分)

WHO,THE 2DVD-R THE F\*\*KING WHO IN NORTHERN DISC ¥ 三千五百円  
ATLANTA ND-263/264

以前、"The Who/The Kids Are Alright 1989(ND-156/157)"でもご紹介した1989年のリユニオンツアーの8月9日のアトランタ公演が画質アップで再登場になります。前のものとは別マスターが使用されていて1ランクアップした映像になっています。このツアーではトミーの再現がテーマでしたがこの公演はそれよりも代表曲の演奏のほうが多く見ごたえも充分なもので約3時間のステージを完全収録しています。177分。

WHO,THE 1DVD-R LIVE AT THE SHEPHERDS NORTHERN DISC ¥ 二千六百元  
BUSH EMPIRE ND-33

2004年THE ROCK ODYSSEYでファン待望の初来日公演を果たしたTHE WHOが1999年12月22日、ロンドンのライブハウス、シェファーズブッシュで行ったLiveをオーディエンス収録。三脚固定での撮影、さらに会場も小さい事もありアップも多様され大変見やすい映像です。クリスマスが近いからなのかはわかりませんがピートのかぶっている帽子にはちょっと笑わせられます。(129分)

WHO,THE 2DVD-R THROUGH THE YEARS NORTHERN DISC ¥ 三千五百円  
ND-340/341

ケニー・ジョーンズ在籍時代を中心にした映像集です。ディスク1にはNils Lofgren,AC/DC,The Stranglersをゲストに迎えての1979年のウェンブリースタジアムでのライブのオーディエンス映像から始まり、82年のシェアスタジアムでの映像、1990年のAspel Showに出演した際の映像、ロイヤル・アルバートホールで行われたチャリティーショーにピートが出演した映像が収録されています。ディスク2には1982年のシアトル・キングドームでのライブが素晴らしい画質音質で収録されています。最後の「Twist&Shout」がイントロでできてしまうのが残念ですがWHOファン必見の映像でしょう。116 & 114分。

WHO,THE 1DVD-R SUMMER OF 1969 NORTHERN DISC ¥ 二千六百元  
ND-342

1970年のワイト島の映像はオフィシャルとしても発売されていますがこちらに収録の映像はその前年の1969年の映像です。B/Wでワンカメラの映像ですがステージのすぐ目の前で収録しているのはしっかりと捉えています。ステージ終盤でのギタークラッシュの場面も収録されています。ボーナス映像として1967から1968年のTV出演やフランスのTV局が収録したこのフェスティバルでの「Go To The Mirror」の映像が20秒収録されています。さらに1969年のWoodstockでの映像をピート側からのプロショットで約30分収録しています106分。

WHO,THE 1DVD-R THE WHO ON THE RUN NORTHERN DISC ¥ 二千六百元  
2004: ANYWAY ANYHOW ND-40  
ANYWHERE

2004年のツアーの様相を収録したDVDです。オフィシャルサイトで映像が公開されていますがこちらはその映像をコンサートの曲順に編集したものです。日本公演からは7/25の”5：15””Love Reign O'er Me”7/24はアンコールを収録しています。ワンカメラながらプロショットになります。(118分)

---

WHO,THE 1DVD-R LIVE AT LEEDS 2006 NEWS NORTHERN DISC ¥ 二千六百元  
FOOTAGE ND-491

今年（2006年）7月に久しぶりに新曲をリリースし秋にはアルバムも予定されている彼らがいよいよツアーをスタートし、そのツアーにおいて35年ぶりにリーズ大学でライブを行いました。その話題をBBCで放送したニュースをまとめたDVDです。リーズ以外にも6月28日、Ashton Gate showの直前のレポートも収録。こちらではインタビューやリハーサルの模様も見る事が出来ます。最後におまけとして7月14日のスイス公演を画像は悪いですが2曲オーディエンス収録したものを収録。87分。

---

WHO,THE 1DVD-R THE WHO IN JAPAN NORTHERN DISC ¥ 二千六百元  
ND-52

ロックファンを熱狂させたThe Whoの2004年来日公演を様々なソースから収録。7/23日のリハーサル、25日の大阪での映像など見所満載です。メインの24日、横浜スタジアムはもちろん全曲収録で半分はプロショット映像です。そして音声はサウンドボード音源に差し替えてありますのでサウンドも完全です。加えて5.1Chシステムをお持ちの方はリアChに高音質オーディエンスソースを使用してミックスしていますので更に楽しめると思います。(113分)

---

WHO,THE 1DVD-R THROUGH THE YEARS 2 NORTHERN DISC ¥ 二千六百元  
ND-530

The Whoの様々な年代の映像を収録したコンピレーションDVDの第2弾です。1979年と2002年そして最新の2006年の映像を収録しています。1979年の映像はキースが亡くなった後、ケニーを迎えての北米ツアーよりシカゴ公演をクローズド・サーキット用の映像を収録。画像はいまひとつですがこの年代の映像でまとまったライブのものは特にプロショットではないので貴重でしょう。2002年の映像はジョンの死後最初のコンサートであるカリフォルニア、ハリウッド・ボウルでのライブから4曲をプロショットで収録。最後は最新の2006年9月のDavid Letterman Showより新曲を収録しました。(139分)

---

WHO,THE 1DVD-R AND NOW THERE WERE NORTHERN DISC ¥ 二千六百元  
TWO ND-531

ND-530でも紹介したジョンの死後最初のコンサートであるハリウッド・ボウルでのライブをオーディエンス収録でコンプリート版です。観客等で映像が暗転してしまう場面もありますが画質はクリアで音質も満足いくものです。ロジャーのジョンの死に対するMCもありThe Whoの歴史を記録したファン必携の映像アイテムでしょう。(129分)

---

WHO,THE 1DVD-R HOT IN JAPAN NORTHERN DISC ¥ 二千六百元

ND-532

2004年のThe Who初来日公演2日目の大阪でのステージを会場のスクリーンをオーディエンス収録したDVDです。今まで横浜の映像は出回っていましたが大阪の映像は貴重ではないでしょうか。ギター・クラッシュはないですが演奏自体は横浜よりもいいかもしれません。音源もアンコール・シリーズのものに差し替えていますので画像もスクリーン写しなのでほとんどプロショット映像のようです。おすすめの映像です。

WHO,THE 1DVD-R THE LONDON JOBS NORTHERN DISC ¥ 二千六百元

ND-55

2000年暮れの英国ツアーを収録。会場はロンドンアリーナです。2曲目の"Substitute"の途中からの収録です。セットリストは今年の日本公演と似たものですが、もちろん演奏されていない曲も含まれています。5:15の最後のところでカットがあるのと中盤あたりでブロックノイズが多数でているのが残念ですが、画質自体はアップもあり大変見やすいと思います。(128分)

WHO,THE 1DVD-R CAN I HELP YOU SIR NORTHERN DISC ¥ 二千六百元

ND-554

2006年THE WHOの映像コレクションです。1982年以來となるスタジオアルバムのためのプロモーションとしてTV出演をいくつかしています。特に10月29日に放送されたばかりの"Electric Proms"では、ほとんどの曲が新アルバムからで、オペラ風の作風といわれる今作を映像で楽しむことができます。David Letterman Show、Parkinson Showなどの定番番組での演奏などTHE WHOの今を感じるこのことのできるアイテムです。(56分)

WHO,THE 2DVD-R 1975 SPECIAL NORTHERN DISC ¥ 三千五百円

ND-562/563

今年(2006年)、ついに新譜をだしツアー中の彼らの1975年のアメリカツアーを収録したDVDです。メインの映像はすべてプロショットでヒューストン、ボンティアック、クリーブランドの映像が2枚のディスクに収録されボーナス・マテリアルとしてヒューストン、トロント、スプリングフィールド公演を8mmでオーディエンス収録したサイレント映像が収録されています。4時間以上の収録時間のこのDVD、1975年ツアーの決定版といえる映像集といえるでしょう。(137/137分)

WHO,THE 1DVD-R COMPLETE ROUNDHOUSE NORTHERN DISC ¥ 二千六百元

ND-573

2006年11月にアルバム新譜を発売しツアーも始まっている彼らが出演したBBCの番組"Electric Proms 06"の完全版の映像です。新譜からの曲を中心に"I Can't Explain""The Seeker""Who Are You"など代表曲を織り交ぜながらの演奏は1時間以上の収録時間になっています。(68分)

WHO,THE

1DVD-R MAXIMUM R&B AT WEMBLEY NORTHERN DISC

¥ 二千六百元

ND-60

The Whoの2000年の英国ツアーはロイヤルアルバートホールでのパフォーマンスがオフィシャルでですが、こちらはウェンブリー・アリーナでのライブをステージ右側のスタンド席からオーデイエンス高画質で収録したものです。1曲目こそカメラが安定せずほとんど暗い状態ですがそれ以降はThe Whoの演奏を余すことなく捉えています。(132分)

WHO,THE

1DVD-R

MARS MUSIC

NORTHERN DISC

¥ 二千六百元

AMPHITHEATRE 2000

ND-606

ジョンが存命時の最後のアメリカ・ツアーより最終レグの初日となったフロリダでのステージをプロシヨット収録したDVDRです。2000年のプロシヨット映像としてはデトロイト公演がありますが、こちらの映像もそれに劣らない出来です。2時間以上のコンサートを余すことなく収録しています。(138分)

WHO,THE

1DVD-R

CAMDEN 2000

NORTHERN DISC

¥ 二千六百元

ND-635

2000年の北米ツアーからの流出プロシヨット映像です。今回は7月7日のニュージャージー、カムデンでの映像です。この日はのっていたのか他の日と同じようなセットリストですが演奏時間は2時間半近くになりテンションが高かったように思われます。2000年の流出プロシヨット映像のなかでもおすすめのアイテムです。(157分)

WHO,THE

1DVD-R

DRIVE MY MAGIC BUS

NORTHERN DISC

¥ 二千六百元

ND-65

The Who 2000年UKツアー第3弾、前回 (ND-60) に続きウェンブリーアリーナでの演奏をステージ左側の2Fから収録しています。前日とは若干セットリストが違いMagic Busを演奏しています。アップもあり見ごたえのあるDVDです。画像が止まり音だけ進行する箇所がありますがマスターからですのでご了承ください。(132分)

WHO,THE

2DVD-R

WHO ROCKS AMERICA

NORTHERN DISC

¥ 三千五百円

ND-657/658

1982年に一度解散しそのときに行ったファイナル・ツアーからの映像集です。オフィシャルでも1982年12月17日のトロント公演が映像化されていますがこのDVDにはその公演についての記者会見の様態とシェア・スタジアムでの公演を収録したものをディスク1に収録。そしてディスク2にはオフィシャル収録の前日16日のトロント公演を収録しています。映像自体はオフィシャル並みとはいきませんがプロシヨット収録ですので安定した画質で見ることができます。(130/126分)



